

月
 日
 年
 月
 日
 年

書記官

1876

肥塚貴正調

張乃極

南苑山房九號

七車水車場ノ汚名義上中

舊用拓使所管之軍勸令試驗

一、義文、收、送、外、之、右、持、門

有之車馬、行李、衣裘、相之亡也。

胃也。反及。

制を造一所と稱す4徑費ノ區分多クナリ
 石を四角にわたり至る実同構のニ五五
 〇〇〇〇条試験場運帶農商所有
 海軍一の多計世に上るもの

明治廿二年四月書
 関根俊彌
 西卿
 後道代
 大和卿
 松方公義

太政大臣三條實美殿

上申通

明治十九年四月廿八日

大和卿

奉
 御
 大和卿
 松方公義

大和卿松方公義

十五年四月一日

少甲掛

十五年四月一日

重江五

大坪 半周

新張乙等拾條

新張乙等拾條

田中振使農家新張乙等拾條

田中振使農家新張乙等拾條

今收々分由号以迄々基々田中振使農家新張乙等拾條

石 吏